

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」 集計結果

「たかもりNo.1 4 8号」(令和3年7月発行)

回答者7名中7名

評価 A:とても良い B:まあまあ良い C:普通 D:あまり良くない E:良くない

項目No.1 【表紙(1ページ)】

評価(人数)	A(4)	B(0)	C(1)	D(1)	E(0)	無評価(1)
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

見た目が悪い(汚いイメージ)。あくまでも表紙なので、ある程度きれいな、希望が持てるような画像が良いとおもう。 【議会だより編集委員会】 『GAIRAI バスターズ』の活動を知っていただくように、表紙写真に取り上げました。作業する中での撮影なので画像が荒くなりました。
大変な仕事を担ってくださっているボランティアの方々がいらっしゃることを知らせることができ良い表紙だと思います。 【議会だより編集委員会】 全町的に、特定外来植物が繁茂しています。このような活動をしていることを知ってもらうことができて良かったです。
GAIRAI バスターズの活動は町の広報等で報告されていますが、意外と知られていないのが現状です。ちなみに私の家族は活動のことを知らず、写真を見て「高森はいろいろな取り組みをしているんだね」と驚いていました。写真を掲載することで関心を持つ方が増えると思います。 【議会だより編集委員会】 議会だよりの表紙写真については、様々なご意見をいただきます。「町民の方に関心を持っていただく」、「表紙も記事の一つ」と考えながら取り組んでいます。
地道な活動ご苦労様でした。 【議会だより編集委員会】 自然環境や景観維持に対する町の取り組みの一部を紹介させていただきました。
このようなボランティアの活動があるのかと、初めて知ることができました。 【議会だより編集委員会】 この表紙の写真をきっかけに、特定外来生物駆除に関心を持ていただきたいと思います。

※「特になし」の人数;(2人)

項目No. 2 【6月定例会（2ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（1）	C（3）	D（1）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

〇ご意見・ご感想

そもそも定例会の内容を、1 pのみで伝えるのには無理があるのではないかと。事業に対する金額が載っているが、その金額の妥当性や必要性が一切見えてこない。 【議会だより編集委員会】 事業の必要性や金額の妥当性が伝わるように努めます。
分かりやすくまとまっていてよいと思う。 【議会だより編集委員会】 今後も「読みやすく」「分かりやすく」まとめることに努めます。
南小学校の防火設備の件、財源確保ができず工事が遅れたとなっていますが、今回工事を実施できるようになったのはどのような補助金が適用されたのでしょうか？ 【総務民生委員会】 町では長寿命化計画等に基づき、学校施設の大規模修繕を進めています。多大な費用がかかるため、国に補助金の申請を行い、それを活用しています。今回は、学校環境改善交付金の採択を受け、今年度、事業を実施することが可能となりました。
ICT 教育推進事業。 子ども達のタブレット利用の教育は、今後の課題。 効果的な利用ができるために十分な準備が必要と考える。子ども達の意見徴収はもとより、活用の基本となる教職員の意見や、保護者の具体的な意見を十分参考にして活用の充実を計ってもらいたい。 【総務民生委員会】 教育委員会、学校（校長・教頭・教職員）で組織する「高森町 ICT 教育推進会議」を立ち上げ、ICT 教育に関する情報交換及び研修を実施しています。今年度は、ICT 教育指導員を配置し、効果的な活用に努めています。また、児童生徒及び保護者にアンケートを実施し、ICT 教育についてどのように考えているか、また何を不安としているか等の意見を参考に事業を進めているところです。
ICT 教育推進事業について 「小学生にタブレットが貸与されているが、使用規程はどうなっているか」の回答が「児童・生徒の意見を聞きながら、3学期を目途に」とありますが、セキュリティの徹底を含め早急に使用規程を設けないと、たくさん問題が出てくると思います。 【総務民生委員会】 現在は学校の活動の中でのタブレット活用が主となっています。校内におけるセキュリティの徹底等はすでに実施しています。家庭への持ち帰り学習における使用規定については、9月以降に実際に持ち帰りを実施、接続状況等の確認を行い、課題の把握をし、持ち帰りについての使用規程の

内容を、児童会・生徒会を通じて子どもたちにも検討してもらう予定です。この検討する過程を保護者の皆さんにもお示ししながら、3 学期からの本格的な持ち帰り学習の導入を計画しています。

※「特になし」の人数；(2人)

項目No.3 【議決結果・臨時議会（3 ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（1）	C（4）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

〇ご意見・ご感想

信州たかもり温泉の指定管理に関して、この質問内容からは全く展望が見えてこない。

白澤社長が、この施設をどうしていくか町民が協議するべきといているが、具体的にどうするかを随時報告してもらいたい。

【産業建設委員会】

町長から、「信州たかもり温泉」の指定管理について、「中央アルプスリゾート株式会社」にした旨、議会に提案されました。議会では会社の経営状況など慎重に審議し、可決しました。今後の動向については注視し、「議会だより」で随時報告してまいります。

温泉についての記事では非常に良い内容だと思う。今後の取り組み進捗状況など引き続き載せていって下さい。

【議会だより編集委員会】

町民の福利厚生施設としての位置づけも踏まえて、信州たかもり温泉の動向に今後も注視していきます。

信州たかもり温泉の指定管理者が決まりよかったです。

まちづくり振興公社が指定管理者を返上してしまったのはコロナも原因だったのですが、町民としては施設が『たらい回し』になっているようなイメージを持ちます。

今後、公共施設を作る場合には慎重に検討してもらいたいです。

【議長】

公共施設建設には、議会としても慎重に審議していきます。

A: 信州たかもり温泉の再開、本当に喜ばしいことだと思いますが、質問にもある通り3年間で運営安定はかなり難しいと思われます。議会の中に今後のたかもり温泉の運営を検討していく専門委員会を設けてみてはどうか？（一般質問の城子議員の質疑と重複しますが…）

B: 2 ページと3 ページは順番が逆では？

A: 【議長】

議会としても常任委員会において運営状況を注視していきます。

B: 【議会だより編集委員会】

今までも、議会だよりは定例会を主にページ構成しています。

信州たかもり温泉指定管理者可決について、町民期待の福利厚生として決定したが、今後の運営の基について、質問の答弁が未確定の部分が多く、今後の協議に任せられているが、これは管理者決定前に十分確認しておく必要があったのではないかな。

【産業建設委員会】

紙面の関係で、委員会でのすべての質疑を掲載できていません。ご指摘の点を踏まえ、今後の審議に生かせるよう課題にしていきたいと思います。

信州たかもり温泉を中央アルプスリゾート株式会社が管理することになった件については、これからの運営の仕方について随時知らせたいと思います。

【議会だより編集委員会】

「信州たかもり温泉を将来どのような施設にしたいのか」は、町民が議論して決めていかなければなりません。議会で話題になった折に報告していきたいと思います。

※「特になし」の人数；（１人）

項目No.4 【新みつば保育園(仮称)（４ページ）】

評価（人数）	A（２）	B（１）	C（２）	D（１）	E（０）	無評価（１）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

2、30年後には確実に子どもが減少するなかで、将来も見据えた施設であってほしいと思う。

子どもを持つ家庭にとって保育園の存在は必要不可欠です。地区にとっても子どもは大切な存在だと思います。保育園が出来ることで環境が悪くなるとは考えず、利用者と住民がお互いを思いやりながら話を進め、建設がスムーズに行われることを願います。

【総務民生委員会】

保育園が子育て家庭だけでなく地域の皆様にも親しまれる場所となるよう取り組みを進めていきます。

候補地変更の経緯を見たとき、なぜ近隣説明会の前に安全面等の聞き取り調査ができなかったのか不思議に感じる。段取りに問題があったのでは？

【総務民生委員会】

上段３区から土地の情報提供をいただく中で、内容等は区会を通じて報告をいただいていたが、町としても近隣住民の皆様への周知等を丁寧にすべきであったと考えます。

候補地の変更について。変更の理由について。

- ① 閑静な住宅地に設置することの反対があるが、町民として理解に苦しむ。将来を担う元気な子ども達の姿や歓声があつてこそ、地域の活性化があり共生の希望があると思うが町民の一人として寂しい。
- ② 交通の事情については、他に解決の手段あるのではないのでしょうか。

【総務民生委員会】

①子どもたちの成長を地域の皆様と一緒に支えていただくことで、子どもたちに地域を大切に思う気持ちが育ち、地域人として活躍いただけるものと考えます。

②保育園建設における交通安全の対策については、地域の皆様の声をお聞きしながら安全な交通環境となるよう努めていきます。

第2回近隣説明会で候補地断念を町長が言及し、臨時の議会全員協議会で町長による経過説明が行われたとされているが、町民全体への報告はどのような形で行われたのか。また、今後どのように経過を知らせていくのか明記されるとよいと思います。

【議会だより編集委員会】

町からは、6月議会定例会の町長挨拶で報告されています。議会としても「新みつば保育園（仮称）」につきましては、議会で話題になったことを町民の皆様にお知らせするように努力してまいります。

※「特になし」の人数；（2人）

項目No.5 【一般質問（5～15ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（2）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

6 P 宮下議員の持続可能な自治組織の在り方について、ぜひ早急な検討を心からお願いしたい。これは区長会だけでは解決できない問題だと思われるので、各地区で検討委員会を組織するなど、町民参画型の本格的な取り組みができるようにしてもらいたい。

A：10 p 三浦議員の脱炭素社会にむけてについて、この問題は誰一人例外なく、町民が自ら向き合うべき問題だと思う。それには、町民の意識レベルや知識の向上のために、公民館分館などを通じて、勉強会を開催する機会をつくるべきではないかと思う。

B：14 p のSDGsについても同じと考える。

A：【三浦議員】

2050 ゼロカーボン社会の実現に向けては、行政や企業が取り組むだけでは達成できません。キーワードは「一人一日一減」町民一人ひとりの意識や行動が、次世代に残せる環境を作っていけるものと思います。普通に生活していても、「無理なく脱炭素」社会に結びつく、そのための勉強会や研究会を開催し、その第一歩として、町民向けの「脱炭素ガイドブック」を作成するよう提案していきます。

B：【木下議員】

町民全体の意識レベルの向上が、喫緊の課題だと思います。

議会 Photo あらかるとの部分が面白い。こういった部分が目にとまり興味をもってもらえれば良

いのかと。今更ですが。

読み応えがありました。ありがとうございます。

【議会だより編集委員会】

議会の一部を写真で紹介するコーナーです。議会に関心をもってもらえるきっかけになれば、うれしいです。

一般質問の記事を読むことで町行政の考えや動きを知ることができます。

質問や返答の中にアルファベット略記が多くなっています。（注）で書き出しているものもありますが、最初に使うところだけでも正式日本語名称または説明を書き添えてほしいです。

段組みが細かいので文字が途切れてしまい読みにくくなる時があります。

【議会だより編集委員会】

アルファベット略語の日本語名称併記については、できるだけ注釈を付けるように取り組んできました。今後も分かりやすく表記してまいります。また段組については、次期編集委員会の課題とします。

A：① P8 小平議員の道路行政に関する質疑ですが、リニア長野県駅や座光寺スマートインターと連結させて町に人の流れを呼び込むためには道路は重要な役割を担うと感じます。早急な対応を期待します。

B：② P12 北沢議員の小中学校近隣傾斜地についての質疑ですが、町内に竹林伐採後の危険地域がたくさんある中で学校周辺は最も重要な対策地と考えられます。災害が起きる前に先手の対策をお願いします。

③ P6 の下段に産業育成を持続させるという質疑の関連写真が掲載されているが、イメージが伝わらない。

A：【小平議員】

道路行政は時間のかかる事業です。早期開通を目指し、議会を通じ関係機関へ働きかけを行います。

B：【北沢議員】

引き続き、計画的に崩落対策事業を進めることを要求してまいります。

① 「町政運営、町長の自己評価は」町長の自己評価より、議員として活動の中から町長の町政運営の賛否を明確に上げて、それに対する町長の自己評価が欲しかった。

② 「湯ヶ洞あり方検討委員会設立」〈賛成〉今後の検討に任せるのではなく、今までの運営の反省の上に立って是非委員会の設立をして、よりよい町民期待の福利厚生 の在り方を検討してもらいたい。

※「特になし」の人数；（2人）

項目No.6 【委員会から報告します（16ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（1）	C（3）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

〇ご意見・ご感想

議会だよりの編集、毎回大変な作業だったと思います。お疲れさまでした。

この議会だよりの目的は何なのかという原点に返った時、その目的が達成されているのでしょうか？

議会のことを町民に知ってもらおうということが目的であれば、圧倒的にページが足りない。このページ数なら、議会の何を知ってもらいたいのか、テーマを絞るべきだとおもう。

【議会だよ編集委員会】

限られた紙面の中で委員会の取り組みを報告しています。町民の皆様は、何を知ってもらいたいのかを意識した記事や構成に努めてまいります。

地域課題三つのテーマでの部分、あまり詳しくはないですが色々と気になります。少しずつ改善されよい町づくりにつながってほしい。

【議長】

議会では定期的に区長会との会議を持ち、課題の解決に努力していきます。

ZOOM講義での学生の質問に対して、議員の方の返答も知りたかったです。

【議会だよ編集委員会】

紙面の関係で割愛しました。読者の立場に立って記事内容を精選するように努力してまいります。

町民懇談会の報告ですが、3つのテーマとも町が抱える重要な課題だと思います。特に自治組織の問題は当町に限らず難しい案件ですが、偏りや不公平のない方法で解決していくことを町全体で考えて行くことが大切だと感じました。

【議長】

自治組織の問題は町にとっても課題の1つです。今回の会議の内容は、町政に反映するよう町長に報告しました。

各地区とも区会の活動は身近に感じている。

区長会での意見を十分に取り入れ、町政の下支えとしての区会の発展を期待したい。

【議長】

議会でも定期的に区長会との会議を行い、区会の発展に努力していきます。

各区長から出された課題を今後行政でどのように取り上げていくかまで記事にしていける必要があると思います。

【議長】

区長会で出された意見は、正副議長により町長に報告しました。

町長からは、貴重な意見として捉え今後に生かしていきますとの話がありました。

※「特になし」の人数；（1人）

、 項目No.7 【モニターアンケート・追跡（17ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（3）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「追跡」の堂所上水道の件、ハザードマップが整っていく中で従来設備や公共施設が警戒区域に指定された場合、移設となるとかなりの予算が掛かることとなり可能な限りの対策を施すしかないのが現状です。この件も解決するにはコスト面でも大変だとは思いますが、検討を進めてください。 【産業建設委員会】 利益剰余金を有効活用した整備について、慎重に審議を進めてまいります。
議会だよりモニターとして一町民としての意見を上げてきましたが、編集のご努力により議会への町民の声が届けられているの感謝しています。 【議会だより編集委員会】 議会だよりモニター制度ができ、モニターの皆さんのご意見をいただくことで、議会だよりの改善が図られると共に、議員の勉強にもなります。
他のモニターの方々の意見を知ることができ、参考になりました。 【議会だより編集委員会】 モニターの皆さんのご意見を町民の皆さんに知っていただくコラムにしていきたいと思います。

※「特になし」の人数；（4人）

項目No.8 【4年間を振り返って（18～19ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（1）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

町の為にありがとうございました。お疲れ様でした。 【議長】 4年間議員活動に協力いただきありがとうございました。今後4年間よろしくお願いします。
4年間お疲れさまでした。 ご挨拶の文を読み、あらためて皆様の労に感謝いたします。 【議長】 4年間議会にご協力ありがとうございました。今後とも議会、議員に対するご支援をお願いいたします。
それぞれの方の振り返りを見ると、4年間様々な活動に尽力されてきたことが分かります。議会だよりのモニターをさせていただいて、改めて町議の大変さや重要性を感じました。感謝の言葉を述べられている議員さんが多いことも印象的です。4年の任期が終了しましたが、勇退される

方も継続される方も本当にお疲れさまでした。

【議長】

町民の皆さんのご支援に感謝いたします。今後町の発展に努力してまいります。

議員 4 年間の活動ご苦労様でした。

夫々の立場でのご意見を見て個人の反省による内容が多いように思いました。議員活動での具体的な内容を掘り下げてみて（紙面の都合によるかと思いますが）

立候補における所信表明について反省し、その実効性や、残された今後の課題についての掘り下げがほしかった。これは、各議員への項目を設けてその設定についての具体的な意見、反省が伺えたらもっと良かった。

【議長】

4 年間多くの町民に支えられそれぞれ議員活動ができました。いただいたご意見は今後に向けて活かしてまいります。

議員の方々のそれぞれの思いや考えを知ることができました。

【議長】

4 年間議員活動に対しご協力ありがとうございました。今後ともご支援よろしく願いいたします。

※「特になし」の人数；（2 人）

項目No.9 【裏表紙（22 ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（1）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

議会が変わればについて、議会や議員さんの自浄作用がどの程度働くかが問題だと思います。それは議員だけの問題ではなく、他人事ととらえている町民にも責任があります。もっと町民の意識が変わり参画できるような、議会・町政になっていくといいと思います。

【議長】

町民との懇談会などにより議会に対するご意見をお聞きし、議会が身近に感じてもらえるよう努力してまいります。

藤木さんの消防団の未来。昔と今が良く分かる内容。まさに言う通りと思う。町が消防団に対し何をどうしていくのか期待します。

「議会が変われば」議会改革は町政にとって大切な役割を担っていると思います。今後もより魅力ある議会になるよう期待します。

【議長】

貴重なご意見ありがとうございます。町民に期待される議会を目指してまいります。

藤木さん、松村さん

A：共に町が当面し、議会が対応している内容についてのご意見で町の将来に関心を持っておられる意見でした。

B：こうした関心を持ってくれるのも議会だよりの大きな使命かと思います。

A：【議長】

議会だよりに寄稿いただいた声を大事にしていきたいと思います。

B：【議会だより編集委員会】

「みんなの声」欄は、町民の皆様に、町・議会に対する思いを語っていただく場としています。寄稿して下さる皆様に感謝申し上げます。

※「特になし」の人数；（3人）

項目No. 10 【議会だよりで扱って欲しい内容

・必要としない記事はありましたか】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

そもそも、紙ベースでの議会だよりや公民館報が必要でしょうか？

既読率がどの程度あるかも調査した方が良いでしょう。今やITの時代なので、知りたいところをすぐに知れるものが求められています。議会活動のもろもろの表題のみにして、そのQRを調べれば、いろいろな記事やデータが出てくるようなシステムが必要かと思います。全町民のIT化について検討してほしいと思います。

【議長】

国ではデジタル庁ができ今後IT化は進んでいくと思います。議会でも情報発信について研究していきます。

【議会だより編集委員会】

議会だよりの既読率については、「町民生活。意識調査」で調査しております。~~ちなみに~~令和2年度の調査では「読んでいる25.8%」、「たまに読む49.2%」でした。

高齢者の皆様が多いこと、家庭によってICT環境の違いなどがありますので、紙ベースが全く不要とは考えておりません。議会だよりの情報発信については、非常に重要なことと認識しておりますので、今後も研究・検討をしてまいります。

その都度町の活動や課題について取り上げてもらい、当面する課題と対応していてよかった。

【議会だより編集委員会】

議会でも話し合われた町のときどきの様子をお伝えし、町民の皆様に議会について理解を深めていただける様に努力します。

項目No. 1 1 【その他、議会活動・議員活動に関わること】

○ＡＢＣ評価 項目なし

○ご意見・ご感想

議員さんの方から町民にたいして積極的に、情報共有、勉強会、報告会等をし、町民参画型の議会をつくっていきませんか？

選挙の際、町民の声を議会に届けるとおっしゃる議員さんが多いですが、我々町民の声を直接聞いてくれた議員さんは記憶ないです。よろしくお願いいたします。

【議長】

貴重なご意見をいただきました。懇談会など通じ町民のご意見をお聞きしていきます。

N0148 については各頁の評価は控えさせていただきます。何故ならば、部分的な問題点に触れても全体的な改善にはつながらないと感じました。

A：町民は議会の存在価値や議員の魅力を「議会だより」からは実感できていない気がします、議会のあり方を根本から見直し、そのプロセスを町民に理解してもらう手段として全く新しい視点で、ひとりでも多くの町民に共感を呼ぶ「議会だより」の発行ができることを期待します。

B：今までの常識が通用しないほど変化が大きい時代で、議会のあり方も今までのやり方では通用しない場面が非常に多くなりました。コロナ禍の問題のように、いままでの経験した事もない問題に直面した時、人はつい今までの経験で対処しようとし、そして失敗する事が多いです。それは議会運営でも同じことがいえます。変化に柔軟に対応できる議会運営を目指すには、議会のあり方・議会だよりの発行は、何のために、誰のために存在するのかという「ミッション」。この「ミッション」を全議員が今一度共有し行動する事が何より大切な事だと感じます。そして、「ミッション」を果たした先をイメージした「ビジョン」、その行動を示した「バリュー」が必要だと感じます。今のままでは本当に議会・議会だよりは不要と思われるのではないかと不安になります。

A：【議会だより編集委員会】

多くの町民に共感を呼ぶ「議会だより」となるように、議会改革の推進に努めてまいります。そのことが、議会だよりの紙面改善に繋がっていくと思います。

B：【議長】

貴重なご意見をありがとうございます。町民に理解され身近な議会になるよう、又議会だよりが多くの町民に愛読される紙面になるよう努めてまいります。

上段道路付近で熊が目撃されたとの情報を時々聞きます。また、上段道路を走っている時にサルの群れに遭遇しました。山に食べ物が不足しているためか民家の作物を荒らす被害も多数確認され

ています。有害鳥獣対策については防護柵の設置など対策をおこなってきたと思いますが、最近はどうのような対策が検討されているのかお聞きしたい。

【産業建設委員会】

町では、防護柵がない河川内について、3年計画で「河川内の防護柵の延長」を実施しております。（今年度は2年目）

また、「オウンジャー（有害鳥獣の追い払い）」「猟友会の捕獲」などで対応しています。

今回の議員選挙について、無投票で当選したことは残念でした。大事な議員の成り手がないという原因はもっと掘り下げて考えていかなければならない。

喬木村の努力の例もあり、町の発展の基本でもある議員活動こそ郡下の先進町としてその発展を願う。

議会議員の「住民代表機能」として志を持った議員の在り方が期待される〈今後の大きな町民の課題〉

【議長】

貴重なご意見をいただきました。今後議員を志す人が多くなるよう魅力ある議会を作っていきます。

※「特になし」の人数；（3人）